

テーマ研究・調査活動成果報告書

提出日: 2011年 4月 28日

<p>テーマ名</p>	<p>従来型とは異なる中小企業向けITソリューション提供方法の研究</p>	
<p>届出組織等名称</p>	<p>ITコーディネータ多摩協議会ビジネスパソコン研究会</p>	
<p>成果物公開URL</p>	<p>(公開予定) <a href="http://www.itc-tama.org/">http://www.itc-tama.org/</a></p>	
<p>当活動代表者 及び担当者連絡先</p>	<p>(代表者氏名)川内晟宏 電話番号:070-5373-2044 e-mail:khb04504@nifty.com</p>	<p>(担当者氏名)則包直樹 電話番号:090-4386-2790 e-mail:norikane_naoki@ybb.ne.jp</p>
<p>研究・調査 成果概要</p>	<p>本研究会ではITコーディネータが中小規模中小企業の支援を成功させるためには上流工程の支援に止まらず、ITツールそのもののまでの支援が必要であるとの方針に基づき中小規模中小企業支援に有効に提供できるITツールと中小規模中小企業支援を成立させるためのITCビジネスモデルの研究を行ってきた。今年度はIT開発ツールとクラウド/SaaSに力点を置いて調査研究を行ったのでその成果を報告する。</p> <p>2010年度の調査研究の狙いは下記のとおりである。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中小規模中小企業向けにはITツールの機能と導入・運用コストのバランスが重要となるので、無償で利用できる開発ツールの活用法の調査研究を行う。</li> <li>2. 注目され始めたクラウド/SaaSも中小規模中小企業へ提供する適切なIT手段となる可能性が大きいので各サービスを比較研究する。</li> </ol> <p>本年度はIT開発ツールとして法政大学の西岡靖之教授が開発したITかんぜんツール (Contexer: コンテキサー)を調査研究した。</p> <p>また、クラウド/SaaSとしては、各社から提供される各階層のサービス (IaaS、PaaS、SaaS、DaaS)について比較検討を行い、安全に利用するためのチェックポイントについても検討した。</p>	
<p>成果物</p>	<p>ビジネスパソコン研究会2010年度活動報告書(2011年4月28日)</p>	

\* 青字は事務局で記入します。

<p>事務局受付日</p>	<p>2011/4/28</p>
<p>案件番号</p>	<p>S10003</p>